

賞の受賞以降のTQM推進5ヶ年計画の例。受賞のフォローアップを含め受賞の次の目標設定により、TQMを継続的に推進するためのプラン。

改① 年 月 日
 原案 20xx年9月17日
 TQM推進委員会

TQM推進中期計画 (20xx年度～20xx年度)

年 度		xx年度(第24期)	xx年度(第25期)	xx年度(第26期)	xx年度(第27期)	xx年度(第28期)
推進のねらい (到達目標)		<ul style="list-style-type: none"> TQM推進の強化 機能別管理システムの構築 デミング賞実施賞の受賞 ISO9000規格による品質システムの強化・審査登録取得 	<ul style="list-style-type: none"> デミング賞審査意見書の展開(1) MQM活動の立上げ・推進 管理ツール体系の構築 ISO14000規格の導入, 環境方針の設定, 環境側面の抽出 	<ul style="list-style-type: none"> デミング賞審査意見書の展開(2) MQM重点課題の継続実施(1) 環境・安全マネジメントシステムの構築 ISO14001審査登録の取得 	<ul style="list-style-type: none"> デミング賞審査意見書の展開(3) MQM重点課題の継続実施(2) 品質・環境・安全マネジメントシステムの統合化と同監査制度 ISO更新審査(改2000年対応) 	<ul style="list-style-type: none"> デミング賞3年後診断の受診 MQM活動3ヶ年計画の総括 新MQM活動の立上げ・推進 管理ツール体系の再構築 経営情報の一元化管理
推進組織・行事		<ul style="list-style-type: none"> 社長診断・機能別診断 デミング賞実施賞の受審 ISOWGの設置 	<ul style="list-style-type: none"> MQM推進委員会の設置 環境WGの設置 機能別診断の継続実施 	<ul style="list-style-type: none"> 品質・環境委員会の設置 協力会社品質・安全診断の実施 内部システム診断の実施(MSD) 	<ul style="list-style-type: none"> 内部MSD総合診断の実施 MQM奨励賞の設置 	<ul style="list-style-type: none"> 新MQM推進委員会の設置
機 能 別 活 動 項 目	中期経営課題の重点施策	<ul style="list-style-type: none"> 支店, 出張所の営業体制強化 地方の新規顧客の開拓 流動化処理技術の事業化戦略 顧客満足度の向上 	<ul style="list-style-type: none"> 本社機能の簡素化と支店機能の強化 □□工場の全国営業拠点の構築 流動化処理技術の事業化拡大 	<ul style="list-style-type: none"> □□出張所の支店昇格 □□工場の全国展開 環境保有技術統合の事業化戦略 全社統合施工管理体制の構築 	<ul style="list-style-type: none"> S20xxビジョンの展開(1) 環境事業部の設置 	<ul style="list-style-type: none"> S20xxビジョンの展開(2)
	方針管理	<ul style="list-style-type: none"> 中期経営基本方針の設定 方針管理規定によるしくみ確立 社長診断の開始 将来構想・将来計画の設定 	<ul style="list-style-type: none"> 中期経営基本方針のローリング 社長診断の見直し(経営管理診断の制定) 	<ul style="list-style-type: none"> スタート2002ビジョンの設定 経営管理システムの構築 経営管理システム診断の実施 	<ul style="list-style-type: none"> 経営管理システム診断の継続実施 	<ul style="list-style-type: none"> 経営管理システムの継続実施
	技術開発	<ul style="list-style-type: none"> 流動化処理プラントの事業化推進 □□による環境回復事業の推進 T7開発ツールの活用 設計管理の品質システム構築 	<ul style="list-style-type: none"> 品質システムによる設計管理の定着 開発製品の環境目標の設定 プレプラント工法の実用化 流動化処理プラントの小型化 	<ul style="list-style-type: none"> 環境設計技術の開発(1) 振動・騒音低減技術の改良開発 既存工法の環境負荷低減技術の改良開発 	<ul style="list-style-type: none"> 環境設計技術の開発(2) □□の再生処理技術の開発 □□防止技術の改良開発 	<ul style="list-style-type: none"> 環境設計技術の開発(3) 土壌汚染浄化技術の開発 □□□□コンサル技術の確立
	受注管理	<ul style="list-style-type: none"> 受注管理体系の構築 技術提案・販促ツールの整備 管理帳票類の整備 契約内容確認の明確化 	<ul style="list-style-type: none"> 顧客情報システムの構築 技術情報ホームページの開設 □□□□自動化工法の事業化 	<ul style="list-style-type: none"> □□受注情報のネットワーク化 □□の売込み体制作り 汚泥処理技術の営業拠点作り □□工法の事業化 	<ul style="list-style-type: none"> ISO14000の営業戦略展開 □□技術の営業拠点作り SEEDフォーラムの営業展開 	<ul style="list-style-type: none"> 電子入札制度対応の体制整備
	品質保証	<ul style="list-style-type: none"> 品質方針の設定 未然防止ツールMB7の開発運用 品質保証規定の制定 ISOによる品質システムの強化 	<ul style="list-style-type: none"> 顧客満足向上活動の展開 ISO9001による日常管理の強化 品質決算制度の制定 	<ul style="list-style-type: none"> ISO9001 2000年改訂への対応 品質パフォーマンスの達成強化 協力会社品質監査制度の導入 開発製品の信頼性向上 	<ul style="list-style-type: none"> 品質・環境・安全マネジメントシステムの統合化 中期品質改善プランの策定 	<ul style="list-style-type: none"> 中期品質改善プランの実践
	現場運営管理	<ul style="list-style-type: none"> 現場運営のしくみ強化 原価管理方法の確立 技術標準DBの確立 工程管理の品質システム構築 	<ul style="list-style-type: none"> ISO9001による日常管理の強化 技術情報の活用推進とデータ更新 	<ul style="list-style-type: none"> 環境・安全マネジメントシステムの構築 原価管理集中システムの構築 	<ul style="list-style-type: none"> 環境パフォーマンスの達成強化 環境関連技術の管理システムの再構築 	<ul style="list-style-type: none"> 現場運営統合システムの構築
	情報化	<ul style="list-style-type: none"> 文書管理, 品質・技術情報, 経営情報のDB構築 ミヤマ情報ネットワークの構築 パソコン活用業務の拡大 	<ul style="list-style-type: none"> 情報ネットワーク入力対象者の拡充 □□□□グループへのHP開設 顧客情報のネットワーク化 	<ul style="list-style-type: none"> 原価管理システムのデータベース拡充 インターネット上のHP開設 	<ul style="list-style-type: none"> □□G-CALS導入構想の策定 バランスシートの情報化 	<ul style="list-style-type: none"> 経営情報DB化による意思決定支援システムの構築
	人材育成	<ul style="list-style-type: none"> 教育体系の構築 技術力, 管理能力評価法の制定 品質管理, 技術教育の充実 品質システムの理解, 実践力育成 	<ul style="list-style-type: none"> 技術インストラクターの養成 技術士の養成 品質監査員の養成 技術発表会の制定 	<ul style="list-style-type: none"> 環境監査員の養成 環境技術対応営業要員の育成 技術士の養成 □□部門技術者の育成 	<ul style="list-style-type: none"> □□技術 コンサル要員の養成 社内 技術資格取得講座の開設 技術者報奨制の導入 	<ul style="list-style-type: none"> 管理技術者認定制度の制定

受賞以降の活動レベルの向上を具体化している。この例では技術開発, ISOを統合した経営管理システムの診断などを中核にしている。